

白馬

幸手市立吉田小学校 学校だより 《令和3年12月1日12月号》
＜学校教育目標＞

☆みんなと仲良くする子 にこにこ 男子 28名
☆こつこつ勉強する子 わくわく 女子 36名
☆しっかり運動する子 のびのび 合計 64名



12月

学力と生活習慣

校長 城崎 克恵

校庭の木々も黄色に赤色となり、役目を終えた葉が次々と落ちる晩秋。店にはクリスマス商品や鏡もちがたくさん陳列され、1年の終わりが近づき、新しい年を迎える準備の季節なんだと感ずるようになりました。

さて、令和3年度も後半となり、みなさんの学びの進み具合はどうでしょうか？今月の2日には「幸手市統一学力調査」が実施され、学びの深まりや課題を確認することができます。テストというどうしても点数や結果ばかり気にしてしまうのはみなさんだけではありません。でも、人というものはよい結果をだして、自分を成長させたいと思うものです。

では、学力を伸ばすには、何が必要なのでしょう。

1つ目は「目標が明確になっている」ということです。アメリカで活躍する、大谷翔平選手は、高校生の時に「目標達成シート」を作成していました。8球団からドラフト1位という目標を達成させるために、体づくりや投球のスピードをあげることを考えました。さらに、体づくりでは、食事の管理や柔軟性を高めたり、スタミナをつけたりしていくことなど細かい取組を考えています。投球のスピードをあげるためには、体幹の強化やピッチングを増やすなどです。このように、目標が明確なので自分の課題や改善点を確認し、その克服のために努力を惜しまないのです。「計算問題はいつも完璧にする」「漢字大会では満点をとる」など小さな目標を決めて学習に取り組んでみてはどうでしょうか。

2つ目は、「あたりまえのことを怠らない」です。大谷選手は目標を達成するには、野球以外のことも考えています。あいさつや掃除をしっかりやることや物を大切に使うなどです。また、感謝の気持ちや思いやりの心を持つこと、本をたくさん読むなど、人間性を高めることも忘れていません。皆さんはなぜ点数があがらないのか。「時間を守る、くつをそろえる、あいさつを自分からする、宿題を忘れない。」などあたりまえのことをしっかりできていますか。自分の生活を見直すことが学力を伸ばす近道なのかもしれませんね。

最後に、保護者のみなさまへのお願いです。義務教育9年間は保護者の支えがなければ、成長することはできません。「早寝、早起き、朝ごはん」は子どもたちが自分で意識して行動することも大切です。起きる時間や寝る時間、ゲームやスマホを触る時間などルールは決まっているでしょうか。ご家庭では、お子さんに任せるだけでなく、親子で話し合い、規則正しい生活ができるようにルールをしっかりと決めてほしいです。

また、「朝ごはん」は、脳の働きに大きな影響があります。東北大学教授の川島 隆太氏は、「朝ごはんの大切さ」について、次のように話しています。①朝ごはんを毎日きちんと食べないと、脳の働きが落ちて、学校の成績が下がってしまうことがあります。②子どもの頃に、毎日朝ごはんを食べていなかったら、大人になってからも自分の夢を叶えることが難しくなりそうです。そして、おかずをたくさん食べるほど、脳もたくさん働き、成績に違いがでてくるそうです。子どもたちの学力を伸ばすには、学校の学習だけではなく、ご家庭の力もとても重要になります。学校・家庭で連携し、子どもたちの可能性を伸ばしていきたいです。



プレ幸手市統一学力テスト

＜非認知能力について＞

非認知能力とは、IQや学力テスト、偏差値などのように、点数や指標などで明確に認知できるものではないけれど、子供の将来や人生を豊かにする一連の能力のことです。例えば、やり抜く力、目標に向かって頑張る力、自制・自律性、自己肯定感、他者への配慮、コミュニケーション能力、論理的な思考力など様々です。埼玉県には、問題1問1問に、学力レベルを付し、その問題を解けるか如何により学力のレベルが数値化される、「埼玉県学力学習状況調査」がありますが、この学力調査では、学力と非認知能力には相関関係があることが確認されています。簡単に言えば、あきらめずに最後までやり抜くことができる子や、目標を持って計画的に実行できる子などは、そうでない子に比べて、学力テストの結果が良いということです。今月の2日（木）に吉田小学校では、「幸手市統一学力調査」が行われます。学力調査に向け、過去問を解いたり、苦しい学習内容を復習したりして対策をしておりますが、学力向上には「非認知能力」の向上も非常に重要です。ご家庭においても、たくさん褒めることで自己肯定感を育んだり、ルールを決めてそれを守らせたりするなど、非認知能力の向上にご協力くださいますようお願いいたします。

＜12月・1月の主な行事予定＞

- 12/1日（水）個別面談 5時間授業
- 2日（木）個別面談 5時間授業
幸手市統一学力調査 制服採寸（6年生）
- 3日（金）個別面談 あすなる校外学習
- 5日（日）幸手市人権作文発表会
- 7日（火）水曜日課 委員会活動 SC来校
- 8日（水）火曜日課 修学旅行（9日まで）
- 15日（水）クラブ活動
- 16日（木）特別日課6時間授業
- 17日（金）特別日課6時間授業 清掃週間（21日まで）
- 20日（月）特別日課6時間授業
- 21日（火）特別日課6時間授業 給食終了日
- 22日（水）3時間授業 そば打ち体験（6年生）
- 23日（木）3時間授業
- 24日（金）第2学期終業式 3時間授業 一斉下校
- 25日（土）冬季休業日（1/7まで）

- 1/1日（土）元旦
- 10日（月）成人の日
- 11日（火）第3学期始業式
3時間授業 一斉下校
- 12日（水）給食開始 委員会活動
- 13日（木）発育測定 読み聞かせ
- 14日（金）お話の森読み聞かせ 第2回漢字能力検定 5時間授業
- 18日（火）SC来校
- 19日（水）第3回計算大会 クラブ
劇団かわせみ人形劇公演
- 20日（木）命の大切さ事業授業
- 26日（水）5時間授業
子ども議会
- 29日（土）土曜授業日



＜寄贈品（桐箱）の活用について＞

先日、幸手都市ガス（株）代表の藤倉様から児童用に桐箱を寄贈していただきました。この機会に、桐箱を活用して、桐箱アートコンテストを開催することとしました。これから児童は授業等で制作をしていきます。ご寄贈ありがとうございました。



＜学校応援団の登録について＞

先日、学校応援団の登録についてのお便りを配付しました。「学校応援団」とは、学校における学習活動、安心・安全確保、環境整備などについてボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民による活動組織を言い、埼玉県で推奨しているものです。学校応援団としての活動やご協力は、地域と共に歩む学校の基盤となるものです。学校ホームページに登録用紙の掲載をしておりますので、是非多くの方からの登録をいただきたいと思います。詳細についてお聞きしたい方は学校までご連絡下さい。

